

豊かな心と健やかな体の育成 平成23年度指定
生徒の生きる力を育成するために、家庭教育の役割等を確立し、会員の資質の向上を目指す活動

長門市立三隅中学校

1 学校地域の概要

親師会会長 中野明彦
校長 山近洋祐
生徒数 121名
会員数(家庭数) 107



所在地 〒 759-3802
長門市三隅中1504
TEL 0837-43-0911
FAX 0837-43-2319
E-mail misumichu@hot-chu.tv

本校の校区三隅地区は山口県の北西部にある長門市の東端にある。北西に仙崎湾を抱いて、名勝青海島と一衣帯水をなし、学校周辺は田畠に囲まれ大変自然環境に恵まれている。

また、天保の大改革の原動力となる偉業を成し遂げた村田清風翁やシベリヤ・シリーズで知られる香月泰男画伯の生誕の地であり偉業を後世に伝えるため設立された「村田清風記念館」「香月美術館」の施設を有するなど、歴史と文化の町でありすばらしい教育環境にある。

2 教育目標

『感動・感心・感謝』とし、「心」や「思い」を「心づかい」や「思いやり」のような行為として実践できる、心豊かな生徒の育成

校訓

「積極 協力 節度」

チャレンジ目標

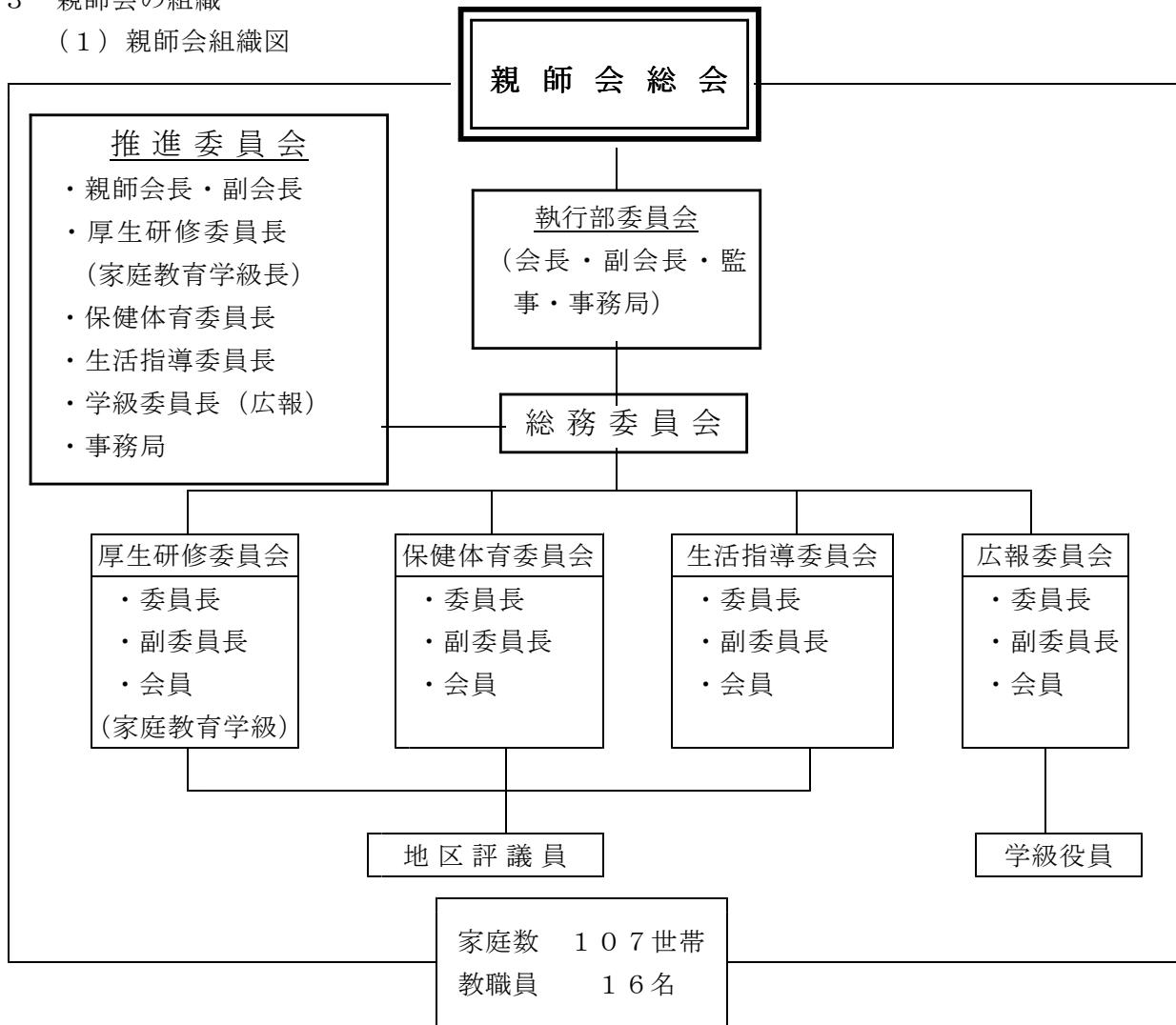
- 一日一善に取り組む 生徒会活動「朝のあいさつ運動」
- 読書に取り組む (年間12冊)
- 明るいあいさつに取り組む



「一日一善」の芽が大きな木になり、きれいな花を咲かせました(3年)

3 親師会の組織

(1) 親師会組織図



(2) 各委員会の主な活動

厚生研修委員会	保健体育委員会	生活指導委員会	広報委員会
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級の企画運営(研修視察) ・人権教育に関する研修会参加 ・親子奉仕作業の運営参画(今年度は雨天のため中止) ・文化祭バザーに参加し、食品販売の準備運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・長門市中学校PTA連合会球技大会のとりまとめ ・学校保健委員会へ参加性に関する講演会参加(生徒と共に学習) ・文化祭バザーに参加し食品販売の準備運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報モラル研修会 ・保護者の意向や生徒の実態把握し整理し問題提示する ・生徒指導上の問題が生じたとき、学校と共に対応する ・文化祭バザーに参加し、食品販売の準備運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報「清風」の編集と発行 ・2年生は、立志式に向けてのキャリア教育への協力・参加 ・文化祭バザーに参加し、食品販売の準備運営

(3) その他の活動

※昨年度の文化祭バザーは既製食品の販売を中心としたものであったが、今年度は、文化祭バザーにおいて、会長の呼びかけにより、**保護者による有志の会を発足**し、温かい手作りカレーやみそ汁を中心とした文化祭バザー活動(大変盛り上がった活動)へと発展した。

4 実践活動

(1) 厚生研修委員会の取組・・・家庭教育学級の取組

県立日置農業高等学校にて



家庭教育学級研修会

[県立日置農業高等学校視察]

- ・8名参加、学校の取組について説明を聞き、農園見学や施設見学更に生徒の実習物の見学をする等して研修を深めた。

[長門市給食センター訪問]

- ・参加者12名、栄養教諭の方から、献立作製に関わるお話を聞き、給食のありがたさを実感しました。

長門市給食センター訪問：給食試食会



(2) 保健体育委員会の取組

[長門市中学校 P T A 連合会球技大会]



三隅中学校親師会
トリムバレーボール
チームはBブロックで
みごと優勝！！
すばらしいチームワーク
アタック力でした。
ソフトボールチームは
Aブロック準優勝
保健体育委員会の皆さん
お疲れ様でした。

[性教育講演会の取組から]

性教育講演会へ参加して（講師 沢田美代子教授のお話を聞いて：参加者より）

子どもたちにとって、とても貴重な話だったと思います。とっても大切なことは何かということが、子どもに伝わったのではないかと思います。今日は私も勉強しようと思い講演会に参加しました。子どもたちに、どう伝えたらよいのか、何を伝えなくてはいけないのかを、何となく分かった気がします。



私の思いを代弁してくださったと思います。普段照れくさくて親子でもなかなか言えないこと、だからと言って伝えなければいけないこと 命の大切さ・愛のかたちなど、これからは少しづつ話そうと思います。ありがとうございました。(参加者より)

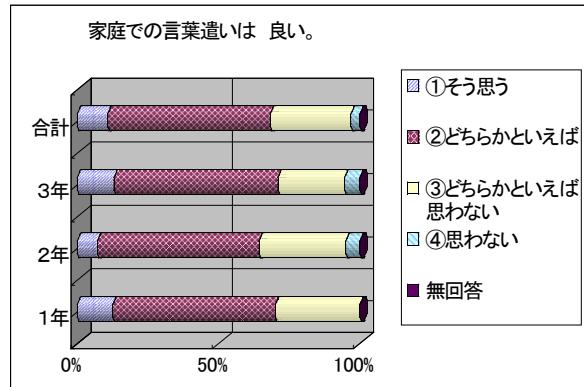
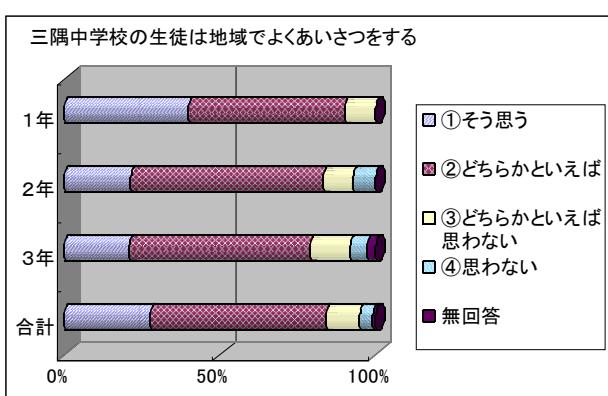
(3) 生活指導委員会の取組

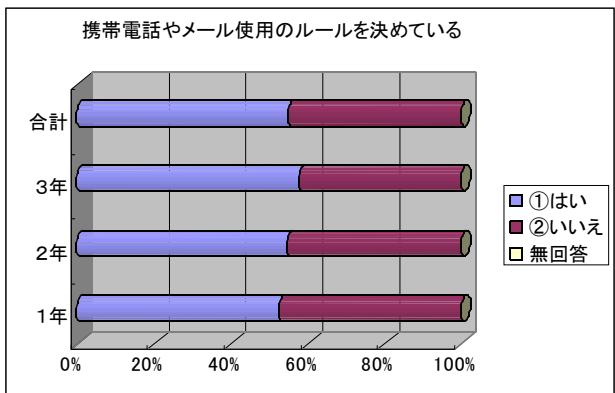
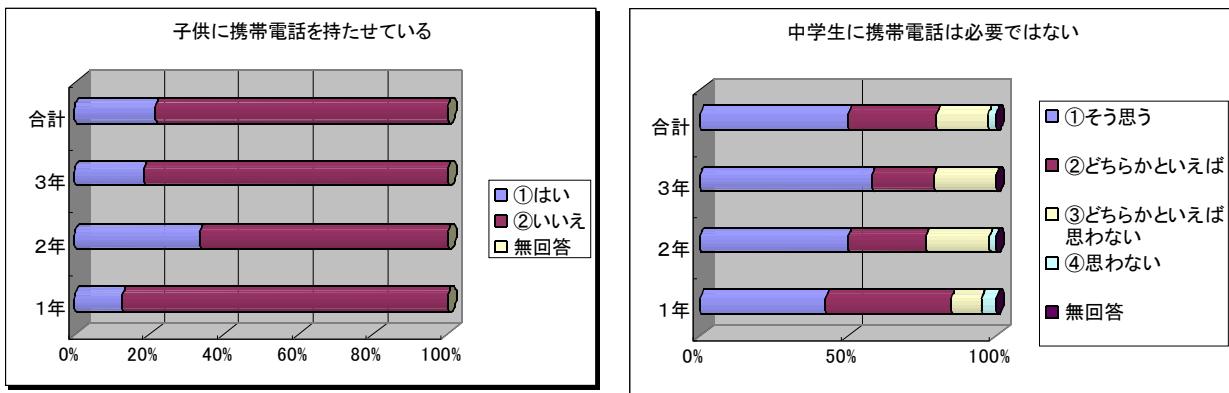
[情報モラル研修会]



生活指導委員会を中心に各学年10名程度の保護者の参加を得て、研修会を実施することができました。
それぞれの家庭で危機感を感じながら生活されていることを実感することができ、実のある研修会となりました。

[保護者の意向や生徒の実態把握：アンケート実施]





保健体育委員会がアンケート集計と考察を行いました。内容は以下の通りです。

「1年」肯定的な捉え方が多いので傾向である。「言葉遣いの乱れ」が課題である。

「2年」地域でいさつをする子とそうでない子の差が多いのではないか。

「2年」インターネット環境がある家庭が9割以上であり、その3分の2の家庭で、子どもたちもインターネットやチャットをしている。それに対して、子どもに携帯電話を持たせているが全体の3分の1ということ、ルールを決めて使用も各家庭で良識的な認識をされているようである。

「3年」学習時間と就寝時間のバランスが気になる。

※情報モラル研修会の後にアンケートを実施した。

(4) 広報委員会の活動

- ・親師会広報誌「清風」を年3回発行する。
- ・立志式への協力（2年生の学級委員を中心として）

夏休みに2年生が、「親の背中に学ぶ」親の職業について、インタビューや体験活動を行う。

「立志式」とは、昔の元服の儀式にあたり、大人になるために新たな志を立て誓いを述べる式です。

〈父の姿から学んだこと〉 私は、父の職場に行くのは初めてでした。父は毎朝5時に起き、6時半には家を出発するので、体験日はいつもの父の時間に合わせて行動しました。それだけでも慣れていないことだったのできつかったです。職場に着き最初に父が「社員の方が出勤してこられたら”おはようございます。よろしくお願いします。”とあいさつしなさい」と言いました。やっぱり何を始めるにしても「あいさつ」をすることはとても大事なことだと改めて思いました。・・・・・・・・・(省略)・・・・・・・・・・・・・・・・・

私は、まだまだ父や母にたくさん支えられて生活しています。この体験で父が毎日こんなに苦労して仕事をして家族を養ってくれているのだと実感だったので、これからは父にも母にも感謝しながら生活していこうと思いました。
(2年生 生徒より)

これらの体験学習を経てこれまでの自分を振り返り、立派な大人になるための指針を明らかに誓いを立て「立志式」にのぞみました。保護者の皆さんのおかげで成り立っています。



(2年生保護者のほとんどが出席)



2年生一人一人が誓いのことばを述べると、その言葉や態度に感動し、会場内は温かい空気に包まれました。

(5) その他の活動 有志の会による文化祭バザー活動

有志代表（親師会長）による募集案内の紹介

三隅中文化祭 バザー応援隊(有志) 募集のお知らせ

9月30日に実施した親師会総務委員会(役員会)において、来る10月30日(日)に開催の三隅中学校文化祭で、有志の方々による昼食(バザー)を実施することになりました。

つきましては、準備を手伝っていただける有志の方を大募集いたします。男女を問いません
男性保護者、大歓迎です。

9月30日に実施した親師会総務委員会(役員会)での協議内容は、次のとおりです。

文化祭当日は給食がない。⇒ 各家庭で弁当を作るのではなく、バザー形式にする。

一昨年のように同窓会に調理を頼めるか? ⇒ 同窓会から「今年はできない」との回答あり。

役員会でバザーを受け持つか。 ⇒ 仕入れ品の販売は受け持つが、調理はしない。

去年の反省から、温かい食べ物がほしい。 ⇒ 作ってもらえる有志を募りたい。

子どもたちのために、大人が汗を流すことは、いろいろな意味でプラスになることが多いと思います。地域の方・同窓生の方・兄弟姉妹も大歓迎です。多くの方のご協力をお待ちしています。内容は下記のとおりです。賛同していただける方は、下の申込書にご記入の上、10月7日(金)までに学校へご提出ください。急な話で恐縮ですが、なにとぞよろしくお願ひいたします。

記

活動期日 平成23年10月30日(日) 集合時間は、参加者に追って連絡します。

活動内容 昼食の調理(メニューは検討中。カレー・うどん・フランクフルト等が候補です。)

役割分担 参加者の人数によって検討し、当日までに連絡します。



※当日は25名の有志の方の協力を得ることができました。
半数が男性でした。



《有志の会:カレーづくりより》

何度も水を注ぎ足したり、ルーを追加したり
大釜に挑戦して大変苦戦しました。



お父さん・お母さんのパワーはすごい！！



当日のメニュー（手作り） 【カレー。みそ汁。鳥のから揚げ】

《生徒から感謝の言葉》

文化祭では、美味しいカレーなどを作ってくれたってありがとうございました。とても温かくて美味しかったです。

5 成果と課題

[成果]

本年度は、親師会組織の見直しを行い一つ一つの委員会活動を整理することができた。

整理する中で、本校の親師会と学校との距離間が程よく、子どものために一生懸命力を出す時様子を見守る時を見極め、状況に応じた関わりができていることに気づくことができた。

安定した家庭に支えられ、学校（教職員一同）は目標に向かって様々な取組を行うことができ、心豊かで健やかな体を有する生徒の育成へつながっている。

[課題]

来年度の課題としてあげられる事は、各委員会で充実した取組がなされているが、全家庭への広がりが今一つ小さいように感じられる。

例えば、生活指導委員会が行っている生徒実態把握アンケートの集計結果や考察の実践化を情報モラル研修会とリンクさせて取り組む。また、厚生研修委員会が家庭教育学級として取り組んでいる研修会を参加者を幅広く求めるために、多くの会員からの声を聞きながら総務委員会とリンクして研修会を行う。など、情報を各委員会が共有し総務委員会が総括できるような運営体制を構築していく必要がある。

来年度から本格的にコミュニティースクールが始動する。歴史ある地域・文化の薫る地域の中にある学校として、地域力を生かし三隅中親師会の組織力をアップし、次代をたくましく生きる生徒の育成に努めたい。